



平成30年度 セーフティ教室

担当：生活指導主任 古室 寿夫

目的

- ・事件・事故に巻き込まれない方法を知る。
(小学部、中学部、高等部Ⅰ・Ⅱ類)
- ・スマートフォンや携帯電話の被害について学習し、事件・事故に巻き込まれない方法を学習する。(高等部Ⅲ類型生徒中心)

内容

- 「いつでもできるように練習しよう」&「大人と一緒にでかけよう」(小学部低学年)
- 「怪しい人に気を付けよう」&「大人と一緒にでかけよう」(小学部高学年)
- 「怪しい人から自分の身を守ろう」&でかける時の注意(中学部)
- 「危険を回避する方法を学ぼう」&でかける時の注意(高等部Ⅰ・Ⅱ類型)
- 「スマホの安全な使い方」&「トラブルから自分を守る方法」(高等部Ⅲ類型)

活動の様子

不審者に会った時はどうすればいい？怪しい誘いをどう断る？スマホの正しい使い方とは？…講師の先生の話や色々な場面を想定したロールプレイ、実際に犯罪に巻き込まれていく映像などを、皆真剣に見て、聞いて体験していました。大人の目が離れがちになる夏休み。その直前に身の回りにある危険について体験的に考え、学ぶことができました。



迫真の体験学習！見ている子達も真剣です



怪しい人からは、ダッシュで逃げよう！